



かにの
せつけんやさん

作：わんわん

きんじょに
かにのせっけん屋さんができた。





おかあさんとおばあちゃんは、
日曜日のあさから、そのはなしでもちきり。

おとうさんはいつもとおなじように
しんぶんをよんでるけど、
ちよつときになるみたい。



だって、パンをつかむとき、
まちがえてお皿をもちあげてた。



ひろばで野球でもしようと出掛けたら、
きんじょのおばさんたちも
かにのせっけん屋さんの話をしていた。



むむむ。

なんかちょっと気になってきた。

ひろばに着いたら、
チームメートのユニフォームがピッカピカ。



どうやら、かにのせっけん屋さんのせっけんは
とてもきれいに洗えるみたい。

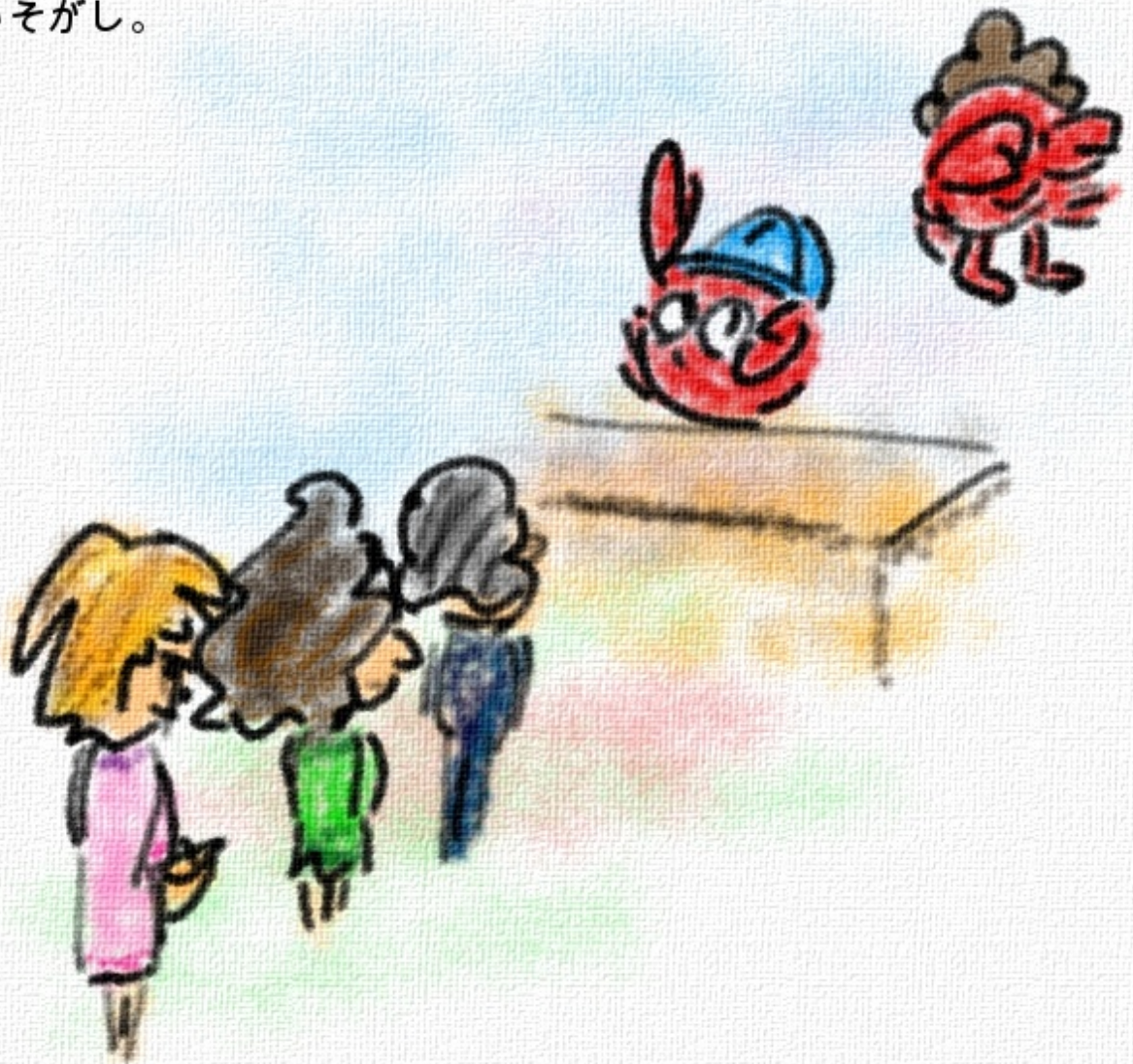
すごいね、かにのせっけん屋さん。

チームメートとぼくは、
かにのせっけん屋さんに行ってみた。



おきやくさんの長い列がお店から続いている。

かにのせっけん屋さんは
おおいそがし。



でも、

ちょっといそがしすぎたみたい。

てんちょうかにも、
あわが ぶく ぶく ぶく。

てんいんかにも、
あわが ぶく ぶく ぶく。

レジ係のかにも、
あわが ぶく ぶく ぶく。



おきやくさんも、目が回って、
あわが ぶく ぶく ぶく。

ぶく ぶく ぶく

ぶく ぶく ぶく

ぶく ぶく ぶく ぶく



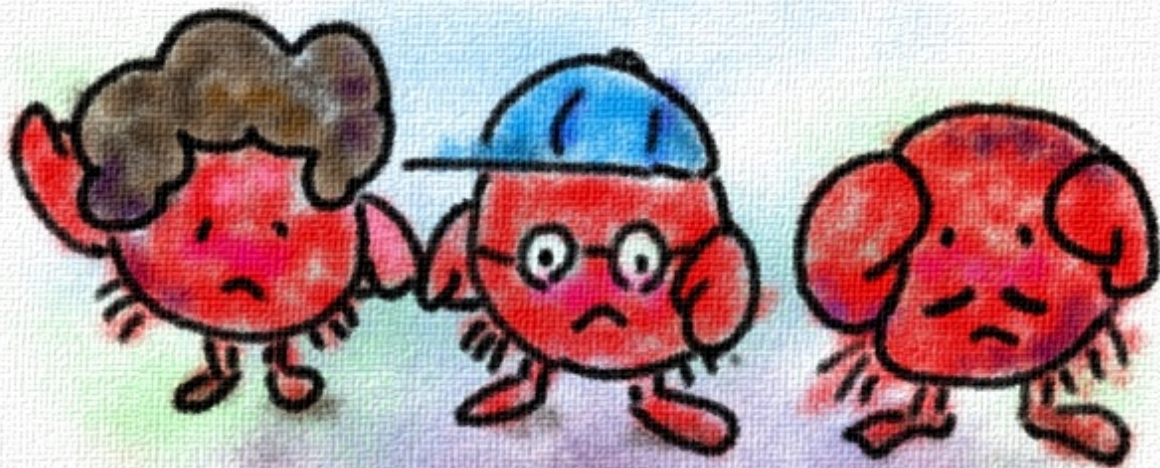
おみせはあわがいっぱいになってきて、
店のそとまであわがあふれてきたよ。



列にならんでいたおきやくさんたちが、
ああ、もったいないといって、
あわをかきあつめて着ているようふくをこすったら、
あっというまにようふくはピッカピカ。

みんな、
かにのせっけん屋さんありがとう、
とってうれしそうにかえっていった。

たちまちおきやくさんの列はなくなり、
みせのなかはずかになった。



いそがしくなくなったから、
てんちょうかにも、あわはなし。
てんいんかにも、あわはなし。
レジ係のかにも、あわはなし。

ああ、しょうばいあがったりだ。

そう言うと、てんちょうかには
店のかんばんをおろして、
かにのようふく屋というかんばんをつけた。

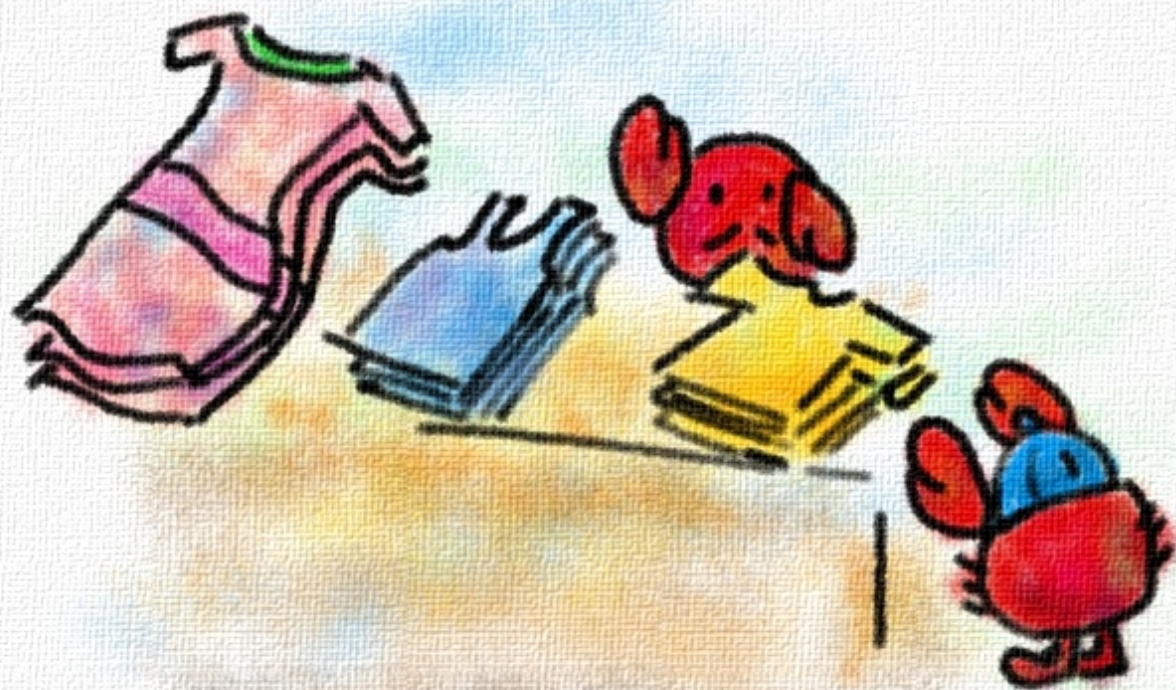


ちよちよきちよちよき
ちよきちよきちよちよき



てんちようかにも、ようふくをつくる。
てんいんかにも、ようふくをつくる。
レジ係のかにも、ようふくつくりをべんきょうしてる。

たちまちに
とてもカッコいいようぶくができあがっていく。

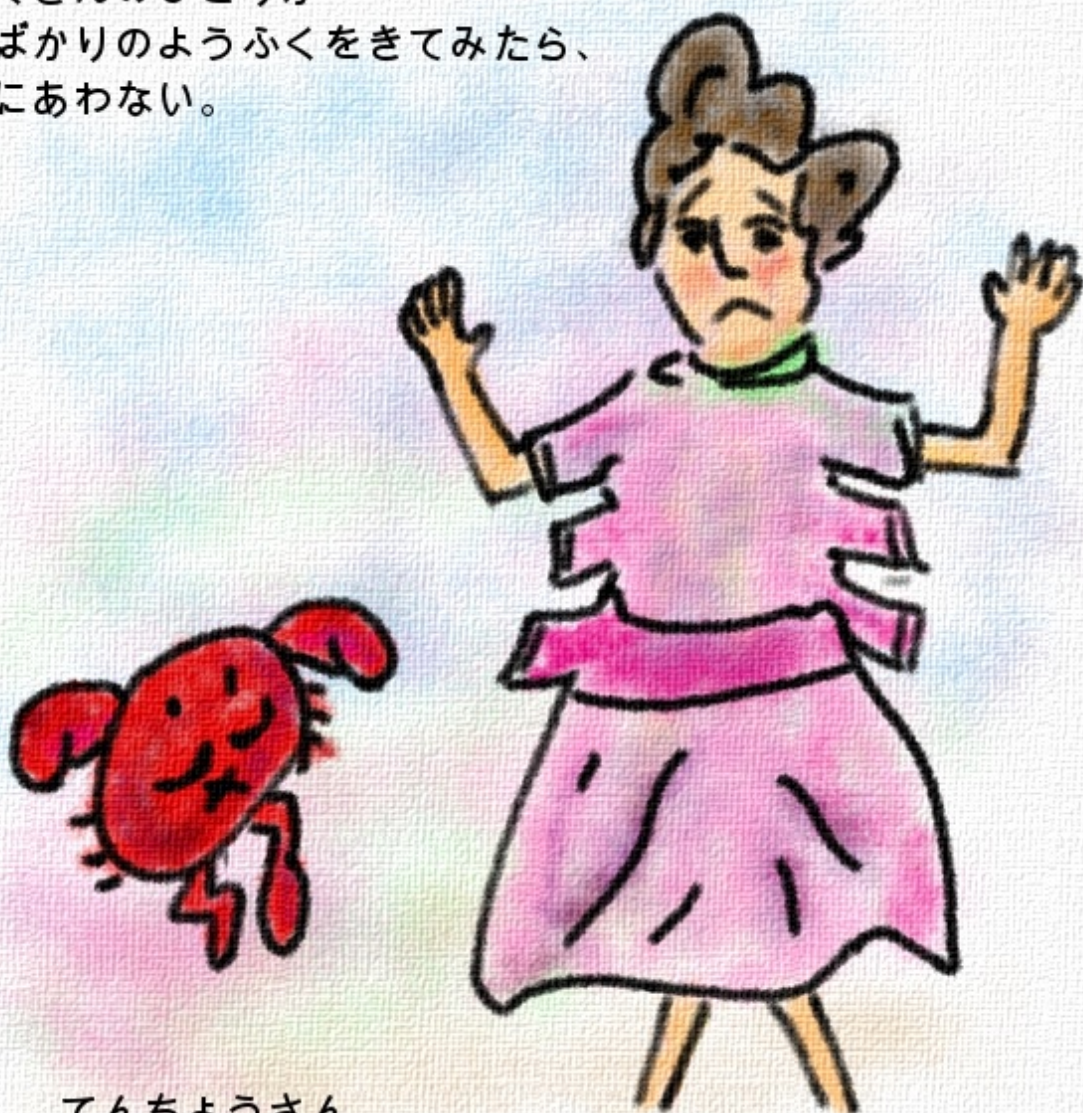


すると
すこしづつ
おきやくさんがやってきた。

なんておしゃれなようふくなのでしょうか。

これなんてわたしにピッタリ。

おきゃくさんのひとりが
できたばかりのようぶくをきてみたら、
なんかにあわない。



てんちょうさん、
わたしにそでが2つのようぶくをつくってくださらない？

おやすいごようで。

そう言うと、てんちょうかには、

ちよちよきちよちよきちよきちよちよき



あっというまに、すてきなドレスがかんせいした。

とってもすてきなドレスをつくってくれて、ありがとう。



てんちょうかのにのほっぺがちょっとあかくなった。
てんいんかのにのほっぺもちょっとあかくなった。
レジ係のかにはドレスのそでを見てべんきょう中。

かにのようふく屋は
今日もおきゃくさんがいっぱい。

かにのせっけんやさん

<http://p.booklog.jp/book/59696>

著者：わんわん

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/wanwanbook/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/59696>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/59696>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ